

心の成長

緊張した気持ちで入学した新1年生も徐々に学校生活に慣れてきました。また進級した2～6年生のこどもたちも新しい友だち、新しい先生に出会い、新年度の新たな出発をしています。

ここで新2年生のエピソードを紹介したいと思います。入学式翌日の朝の登校時間のことです。教室が分からなく、2年生前の廊下を歩いていた1年生を2年生のこども数人が声をかけ、1年生の教室まで自主的に連れて行く行動が見られました。

昨年までは1年生だった新2年生です。心の成長を感じた瞬間でした。人は心が充実すれば自ずから行動が変わります。その内面の充実のために行われるのが道徳科の授業です。今後も道徳科の授業を中心として、学校全体でこどもたちの道徳性を育てていきたいと思っています。

(文責:道徳教育推進教師 久慈 利幸)

2年生の道徳科の時間

今月は2年生です。この日の授業では、1年生時と2年生時の主人公の生活の様子を比べる活動を通して、規則正しい生活の大切さについて考えました。

主題名:規則正しい生活 教材名:「2年生になって」

内容項目:「節度、節制」

あらすじ:1年生のかな子は、時間を意識して行動したり、自分のことは自分で行ったりできないため、学習に集中して取り組めません。一方の2年生のかな子は、自分がすべきことをすすんで行き、学習の準備をするなど、身の回りを整えて、気持ちのよい生活ができています。1年生時と2年生時のそれぞれの生活をかな子自身が振り返る様子を考えることを通じて、規則正しい生活をしようとする実践意欲を育てる教材です。

教師の問い

どうして、かな子は2年生になって、気もちよくさせているのでしょうか。

こどもたちの考え

- ・早起きしてからすぐに、着替えや顔洗いなどをすばやく行動することができているから。
- ・朝早く起きて、学校でもきちんと授業を受けているから。

授業の後半では、主題名である「規則正しい生活」について、あらためてこどもたちの考えを聞き、ふり返りをしました。

教師の問い

「規則正しい生活のために、自分ががんばりたいことはなんでしょう。」

こどもたちの考え

- ・学校に遅刻しないように、早寝早起きをしたいです。
- ・忘れ物を毎日しないようにしたり、時間を守って行動したりしたいです。
- ・人に頼らず早起きができるようになりたいです。

板書・授業の様子です。

